

山口県立大学附属周防大島高等学校の校章、校歌（歌詞） の発表、及びホームページの開設について

令和8年4月に開校する山口県立大学附属周防大島高等学校の校章・校歌について、下記のとおり決定しました。また、同校の教育内容や学校行事、入試制度などを紹介するホームページを新たに開設しましたので、併せてお知らせします。

校章・校歌（歌詞）

校章…別添資料1のとおり

校歌（歌詞）…別添資料2のとおり

学校ホームページ

URL <https://suo-oshima-hsypu.jp/>



お問い合わせ先

〒753-8502 山口市桜島6丁目2-1

将来構想推進局 附属高等学校設置準備室

担当：尾本

TEL：083-929-6513 FAX：083-929-6515

Email：fuzoku@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp



公式マスコットキャラクター
「わいぴよ」

法人経営部 事業管理・経営企画部門
担当：高夫（たかぶ）【大学広報担当】

TEL：083-929-6604 FAX：083-929-6631

Email：ypu-koho2@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp

<校章>



【作品の意図】

- 基本造形は、周防大島（Suo-Oshima）の「S」と「O」で構成されている。
- 学校を取り巻く周防大島の美しい海を鮮やかなブルーで、また前進・進取のイメージを船の航跡で表現。
- 円形を象った海は、地球も想像させ、グローバルな視点と調和を表現している。
- また、航跡が生み出す7つの波の背は、高校と大学の7年間をメッセージしている。

【作成者】

しんむら のりと
新村 則人 氏

(株)garden代表（東京都）
グラフィックデザイナー
周防大島町出身、山口県立久賀高等学校卒業

<主な実績>

- 広告
資生堂、無印良品、山口県漁業協同組合 など
- ブランドマネジメント
粧美堂、東京ガス、センザキッチン など
- パッケージ
大塚食品、サッポロビール、エスエス製薬 など
- 校章
東和小学校、周防大島中学校(監修)、
華陵高校(エンブレム)
- 展覧会
「新村則人 環境ポスター展」山口県立美術館(2017) など
- 活動
「瀬戸内デザイングランプリ」主催者および審査員長（後援：山口県、山口県教育委員会）など

<主な受賞歴>

日本グラフィックデザイン協会(新人賞)、グッドデザイン賞(金賞)
毎日広告デザイン賞(最高賞)
ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ(金賞)
D F Aアジアデザイン賞(金賞)、東京A D C賞 など

< 校歌 >

一 万葉の波 打ち寄せる
校章胸に 友集う
学びの庭に 肩を組み
育む和と輪 広き視野
海鳴り世界を かけめぐる
県大附属 おおしまに 校旗はためく

二 緑したたる 嵩^{だけ}の嶺
蜜柑の花に 夢香る
地域の力 身にまとい
求めて止まぬ 自分色
山紫水明 風渡る
県大附属 おおしまの 校塔高し

三 先人の史誌 ひもとけば
進取のころろ たくましく
明日への扉 推^おし^{たた}敲く
たゆまぬ創意 継ぐ熱誠
みなぎる想いを 語り合う
県大附属 おおしまは 我らが母校

【作詞者】

ひろなか ゆきお
弘中 幸雄 氏

県立久賀高校に教頭として在職経験あり。（光高校校長で退職）
久賀中学校卒業

【作詞の意図】

青春時代という人生のとば口にある一人ひとりの生徒が、高校生活を通じて確かに生きる力を身につけていくことを願い、あたたかなエールを送ろうという思いで考えた。

県立大学附属高校という県内初の高校にふさわしく、また、そこに学ぶ生徒たちが希望と意欲を持てるような内容となるよう心掛けた。

地域に支えられ地域を支える学び舎であることを踏まえて、周防大島町の歴史と伝統にふれ、その精神性を受け継ぐ内容を盛り込んだ。

【作詞の構成】

○三連構成とした。

一番は、校章にも描かれた周防大島を取り囲む「海」をイメージし

二番は、周防大島内の爽やかな「自然」にふれ

三番は、学校を支える周防大島町の「歴史」や「文化」について取り上げた。

○各連において、附属高校の教育の特色がイメージできるよう、

一番は、「和と輪」や「視野」を

二番は、「夢」「自分色」や「地域の力」を

三番は、「進取のころろ」や「創意」という語句を用いるとともに、「推^おし^{たた}敲く」で「試行錯誤一探究」を表した。

○先行する三校を引き継ぐ観点から、各高校の校歌に使われた語句を活用した。
主なものは、

一番は、「世界」（周防大島高校）

二番は、「嵩^{だけ}の嶺」（久賀高校）

三番は、「熱誠」（安下庄高校）が、それに当たる。